



Clara Saal

クララザール
じゅうろく音楽堂

クララザールで体験する

ヴィオラの世界

～おなじみの曲とお話し～

開催日
決定!!

2022

4/18 月

18:30開場 19:00開演

会場:クララザールじゅうろく音楽堂
岐阜市本郷町1-28

プログラム

・エルガー:愛の挨拶

・バッハ:無伴奏チェロ組曲 第1番より抜粋

・シューマン=リスト:献呈 (ピアノ・ソロ)

・シュトラウス(古田編):Morgen!

・シューマン:アダージョとアレグロ 変イ長調 op.70

・ブラームス:ヴィオラ・ソナタ 第2番 変ホ長調 op.120-2

※プログラムは当日変更になることがあります。



山本 珠里杏
(ヴィオラ)

4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部を卒業。徳永二男氏に師事。在学中より多くの室内楽でヴィオラを学び卒業後、岡田伸夫氏に師事。

2017年より全額奨学金を得て、IMMA国際メニューヒン音楽アカデミー(スイス)に留学。ヴィオラをイヴァン・ヴクチェヴィッチ(Orchestra della Svizzera italiana 首席)氏に、室内楽をガボール・タカーチ=ナジ氏に師事。また音楽監督、マキシム・ヴェンゲロフ氏、ルノー・カピュソン氏の下、メニューヒンアカデミーソロ

イストツとしてスイスのみならず、フランス、ドイツ等ヨーロッパ諸国でソリスト、室内楽、弦楽オーケストラの首席奏者として活動。2019年、ガラコンサートにてマキシム・ヴェンゲロフ氏と共演。マスタークラスにてピンカス・ズッカーマン、ジェラルド・コセの各氏に師事。2020年ディプロマを取得。Orchestre des Variations Symphoniques(スイス)で次席奏者として活動。

第1回K室内楽コンクール(ピアニスト江村理沙氏との二重奏)第2位受賞。東京国際芸術協会新人演奏会に出演。現在演奏活動はソロ、室内楽、オーケストラ、レコーディング等積極的に行っており、後進の指導にもあたっている。サラマンカホール「ぎふ弦楽器貸与プロジェクト《STROAN》」より、ヴィオラ(アルベルト・デンティ 1991年製)を貸与。



古田 友哉
(ピアノ)

岐阜県多治見市出身。2018年、世界最大の音楽祭の一つであるザルツブルク音楽祭に出演する。その様子はウィーンフィル・ニューイヤーコンサートの中継映像制作企業でもあるORF(オーストリア放送協会)にて放送され、好評を博す。

名古屋市立菊里高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を経て、(財)ヤマハ音楽振興会留学奨学生としてザルツブルク・モーツァルテウム大学修士課程ソリスト科、同大学ポストグラデュエート課程にてA.グロートホイゼン氏に師事し、最優秀の成績で修了する。

第7回A・バルディ国際ピアノコンクール第1位、第3回メーロス国際音楽コンクール第1位、2回K・トカチェフスキ国際ピアノコンクール第3位、ドビュッシー室内楽コンクールにて第2位、聴衆賞、特別賞受賞。

ソリストとして松尾葉子指揮、セントラル愛知交響楽団、梅田俊明指揮、名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演する。

2021年10月よりメニコンHITOMIホールアーティストとして活動する。ウェブサイト: officefuruta.com

お問い合わせ先

公益財団法人 十六地域振興財団 クララザールじゅうろく音楽堂 事務局 TEL:058-266-2552

※就学前のお子さまのご同伴はご遠慮ください。 ※お申込みに際し、ホームページにていただきました個人情報は、当イベント実施以外の目的で利用することはありません。

主催:公益財団法人 十六地域振興財団 共催:サラマンカホール